

Adobe® FrameMaker® 10

非構造化、構造化および XML コンテンツをオーサリング、管理、パブリッシング



Adobe FrameMaker 10
ソフトウェアをダウンロードすることなく、FrameMaker 10 (Adobe Technical Communication Suite 3 に含まれる) のすべての機能を簡単に試してみることができます。チュートリアルも用意されています。今すぐ www.runaware.com/clients/adobe/techsuite で体験版をお試しください。

Adobe® FrameMaker® 10 は、非構造化、構造化、XML/DITA コンテンツのテンプレートベースのオーサリングとパブリッシングに最適なソリューションです。強化されたユーザーインターフェイスと標準規格準拠のツールやテンプレートによって簡単にコンテンツをオーサリングして集約できます。難しい設定なしでコンテンツ管理システム (CMS) に統合できるので、効率的な共同作業やレビューが可能になります。

簡単なオーサリング — 高度な統合オーサリング環境と新しくなったわかりやすいユーザーインターフェイスによって、非構造化、構造化および XML/DITA コンテンツを簡単に作成できます。標準規格に準拠したツールやテンプレートが用意されているので、短時間で効率よくコンテンツを作成できます。強力なシングルソース機能や、高度なスクリプティングによる自動化によって、時間のかかる反復作業の負担が軽減され、コンテンツの品質向上に集中することができます。エレメント属性の定義や編集、テキストの表示や書式設定、テクニカルコンテンツへのリッチマルチメディアやグラフィックの追加を簡単に行うためのユーティリティツールも用意されています。

迅速なレビューと管理 — 難しい設定なしに Documentum および Microsoft SharePoint と統合できるので、効果的な共同作業による時間の節約、迅速なレビューによる生産性の向上、既存のコンテンツの効率的な管理や再利用が可能になります。簡単にカスタマイズ可能な情報モデルや特殊化された DITA によって、効率的な文書の検索や編集、様々な機能の活用が可能になり、組織内の要件を満たすことができます。新しいブック機能を使用すると、ブック全体の変更箇所のシームレスな追跡、選択したレビュー参加者の注釈の表示、新しいインターフェイスの使用、XML ファイルの組み込み、DITA マップの参照も可能です。

Adobe FrameMaker 10 の購入をお勧めする理由

Documentum および SharePoint コネクタ — EMC 6.5 Documentum Service Pack 1 および Microsoft SharePoint Server 2007 Service Pack 2 のコンテンツ管理システムとのスムーズな統合により、設定済みのリポジトリに対して検索、読み取り、書き込み、削除、更新、チェックイン、チェックアウトの各操作を実行できます。サードパーティ製のコネクタや強化された WebDAV ベースの統合によって、一般的に使用されているコンテンツ管理システムのホストとのシームレスな接続を実現できます。

DITA 1.2 標準への対応 — ブックマップ、索引、用語集の仕様を含め、DITA 1.2 のエレメントおよび DITA 1.1 に総合的に対応しています。

簡単に DITA を特殊化できるツール — DITA を特殊化してカスタマイズした情報モデルを作成することにより、既存の DITA アーキテクチャのメリットを活かしながら、一貫性やオーサリングのニーズおよび特定の出力の要件を満たすことができます。

構造化アプリケーション作成ウィザード — 構造化された FrameMaker で機能する基本的なインフラストラクチャを利用できます。この非常にわかりやすい UI ベースのツールによって、事前にトレーニングを受けたりすることなく、初めてでも構造化された FrameMaker を使い始めることができます。

属性によるフィルタリング — 複数値の属性や、ある文書の式を別の文書に読み込む機能もサポートされています。

強化されたタグビュー — 文書ビューでもすべてのエレメントを折りたたみ可能な形式で簡単に表示できます。親エレメントと子エレメントを個々にまたは同時に隠したり、折りたたんだりすることができます。また、折りたたまれているエレメントも含めてエレメントを検索して開くことも可能です。

強化された属性エディター — マークアップの宣言の属性を定義および編集して、様々な機能を実行します。エレメント内のコンテンツの状態を記録したり、エレメント間の相互参照を有効にしたり、エレメントの書式を指定したりすることができます。

必要システム構成

- ・ Intel® Pentium® 4 以上のプロセッサ
- ・ Microsoft® Windows XP Service Pack 3 日本語版、Windows Vista® Service Pack 1 日本語版、または Windows® 7 日本語版
- ・ 512MB 以上の RAM (1GB を推奨)
- ・ 1.7 GB の空き容量のあるハードディスク。ただし、インストール時には追加の空き容量が必要 (フラッシュメモリを利用したストレージデバイス上にはインストール不可)
- ・ DVD-ROM ドライブ
- ・ 1,024x768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ (1,280x800 以上を推奨)、および 16-bit のビデオカード

サポートされているオーサリング環境

- ・ Adobe Acrobat® 8、9 または X
- ・ Adobe Captivate® 4 または 5
- ・ Adobe Illustrator® CS5
- ・ Microsoft Word 2000、2003 または 2007

ユーザーの皆様へ

本製品を使用するには、使用許諾条件および保証条件に同意していただく必要があります。詳しくは、www.adobe.com/go/eulas_jp を参照してください。また、インストール後、30 日以内にインターネット経由で製品のライセンス認証を行う必要があります。詳しくは、www.adobe.com/go/activation_jp を参照してください。

文書の構造レベルの比較 — 文書を比較のユーザーインターフェイスで 2 つの文書を比較できます。変更箇所は、テキスト編集のトラック機能によって合成文書内でマークされます。

複数の topicref の挿入 — 複数の topicref を一度に挿入できるので作業時間が短縮されます。

スクリプティングによる自動化 — ExtendScript により高度なスクリプティングがサポートされ、時間のかかる、反復的なタスクを容易に自動化することができます。簡単なタスクのスクリプトを FrameMaker から実行することも、ExtendScript Toolkit を使用して手動での作業を行わずに生産性を向上させることもできます。使い勝手のよいスクリプトカタログ/ライブラリによって、様々な種類 (登録済み、自動実行、お気に入り) のスクリプトを効率的に管理できます。

PDF ファイルからの注釈の読み込みの強化 — 文字の背景色機能によって、文字の強調表示を維持したまま PDF ファイルから FrameMaker 10 に注釈を読み込みます。

操作性の向上 — オーサリングを容易にするために設計された、標準に準拠したツールやテンプレートによって作業効率が向上します。自動スペルチェック、ハイライトのサポート、長いダイアログのスクロール、強化された検索と置換などのユーティリティを使用して、短時間で効率よくオーサリングを行えます。

使いやすい RM ビュー — シングルクリックで RM ビューに戻ることができ、新しい子および兄弟エレメントのサポートを活用できます。

リッチメディアのサポートの拡大 — 適切な形式を選択して、様々なメディアファイルを FrameMaker 10 に読み込みます。複数のビデオ形式や SWF ポスターフレームが総合的にサポートされ、多くのマルチメディア機能を簡単に追加して、人を引きつけるインパクトのあるテクニカルコンテンツを作成できます。

ドラッグ&ドロップによるカット&ペースト機能と背景色 — 簡単なドラッグ&ドロップで、DITA マップの要素をカットして別の DITA マップにペーストできます。テキスト、要素、表の行や列をドラッグして、新しい文書やアプリケーションにドロップすることによって、作業時間が短縮されます。背景色機能を使用すると、テキストのセクションまたは段落の背景に色を追加することによって、テキストの重要な部分を強調表示できます。

詳細情報

製品詳細：
www.adobe.com/go/fm_jp

アップグレードの詳細：
www.adobe.com/go/fm_upgrade_jp



Adobe

アドビシステムズ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎 イーストタワー
www.adobe.com/jp
Adobe Systems Incorporated
345 Park Avenue
San Jose, CA 95110-2704
USA
www.adobe.com

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Adobe AIR, AIR, Captivate, FlashHelp, FrameMaker, and Illustrator are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Intel and Pentium are trademarks of Intel Corporation in the U.S. and other countries. Microsoft, Windows, and Windows Vista are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2010 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.

91043888 12/10